

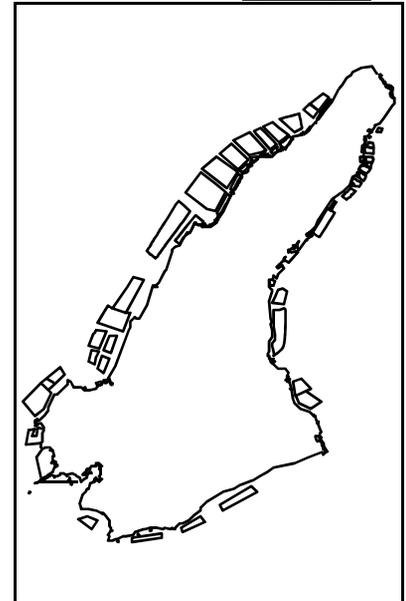
兵庫県のり漁場環境情報 (淡路周辺海域 15号)

平成30年 3月 6日発行
兵庫のり研究所

窒素は、淡路東浦で概ね $2 \mu\text{g at} / \text{L}$ 前後、淡路南浦で $3 \mu\text{g at} / \text{L}$ 台の値でした。

(珪藻) 淡路南浦 (阿万・灘漁場) ではユーカンピアが散見された。発生量は海水1mlあたり30~40細胞と今のところすぐに問題となる発生量ではない。大阪湾に面した淡路東浦漁場では、前回 (2/23) 調査同様に小型珪藻 (キートセロス・スケルトネマ・タラシオンラ) は少し確認される程度と少ない状況であったが、窒素は $2 \mu\text{g at} / \text{L}$ 前後と低い値で推移している。大阪湾全体の状況については明後日発行予定の大阪湾全域情報を確認下さい。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	4.0	2.2	1.9	1.9
	リン	0.41	0.35	0.25	0.31
西浦地先	窒素	4.0		1.7	1.7
	リン	0.46		0.30	0.32
南浦地先	窒素	4.5	2.9	3.1	2.8
	リン	0.46	0.38	0.38	0.40

(2/23)

(2/28)

栄養塩 (窒素) 図

平成30年 3月 6日調査

